

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
保育の心理学	1	前期	講義	2	武藤 幸穂
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>1. 保育実践に関わる発達理論等の心理学的知識を踏まえ、発達を捉える視点について理解できる。</p> <p>2. 子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、養護及び教育の一体性や発達に即した援助の基本となる子どもへの理解ができる。</p> <p>3. 乳幼児期の子どもの学びの過程や特性について基礎的な知識を習得し、保育における人との相互的関わりや体験、環境の意義が理解できる。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>子どもの発達理解の基礎について、発達心理学、教育心理学をベースに進める。子どもはこれまでどのように理解され、またなぜ発達理解が必要であり、子どもの発達のために何が重要か等について理解する。また、子どもの発達援助に必要な基本や評価等についての基礎知識を身につける。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：子どもの発達の理解とその意義</p> <p>第2回：子どもの発達と環境</p> <p>第3回：発達観、子ども観と保育観</p> <p>第4回：保育実践の評価</p> <p>第5回：社会情動的発達① 自己と感情</p> <p>第6回：社会情動的発達② 他者理解</p> <p>第7回：社会情動的発達③ 他者とのかかわり</p> <p>第8回：身体機能と運動機能の発達</p> <p>第9回：認知の発達① 認識の基礎</p> <p>第10回：認知の発達② 数と形</p> <p>第11回：認知の発達③ 言葉と文字</p> <p>第12回：乳幼児の学びにかかわる理論</p> <p>第13回：乳幼児の学びの過程と特性① 認知的学び</p> <p>第14回：乳幼児の学びの過程と特性② 社会情動的学び</p> <p>第15回：乳幼児の学びを支える保育</p> <p>定期試験</p>					
<p>○テキスト</p> <p>「保育の心理学」 杉村伸一郎・山名裕子編 中央法規</p>					
<p>○参考書・参考資料等</p> <p>資料を適宜配布する。</p> <p>「保育の心理を学ぶ」 長谷部比呂美・日比暁美・山岸道子著 みなみ書房</p> <p>「実践・発達心理学」 青木紀久代編 みらい</p> <p>「保育に生かす教育心理学」 伊藤健次編 みらい</p>					

「発達がわかれば子どもが見える」田中真介監修・乳幼児保育研究会編著 ぎょうせい

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

テスト78%、提出物22%で評価を行う。